４月えんだより

令和　８年　４月号
船小屋保育園

入園、進級おめでとうございます。
色とりどりの花々が咲き誇り、新しい１年がスタートしました。
新入児のお子様は、初めて親から離れての生活が始まります。在園児のお子様も、新しいクラス、担任も代わり、子どもたちは新しい生活への期待と、ちょっぴりの不安をかかえながらも保育園生活に胸を膨らませていることでしょう。
保育目標「命を大切にする子どもに」「明るくすなおで、仲良く遊べる子どもに」「健康で、のびのびとした子どもに」「正しい言葉で、誰とでも話し合える子どもに」「創造的で、美しいものを喜べる子どもに」又「こどもが人と関わる喜びを感じられる保育を」念頭に受け入れてもらう喜びを感じ、子ども達一人一人の良さが発揮できる環境創りを心がけていきたいと思います。
今年度もご理解とご協力をお願い申し上げます。

＜保育時間＞

進級児

２日（木）より普通保育。

新入児

降園時間

チューリップ・赤・青	２日（木）～　８日（水）午前１１時（給食無） ９日（木）～１５日（水）午後２時 １６日（木）より平常保育
桃組・黄組	２日（木）～４日（土）午前１１時（給食無） ６日（月）より平常保育

子どもの状態に応じた送迎を御相談いたしますのでよろしくお願いします。

保育時間帯＜開園時間＞午前７時～午後７時
○標準保育時間　・・・　午前７時～午後６時
○短時間保育時間・・・　午前８時～午後４時

延長保育時間帯

短時間保育
- 午前７時～午前８時（１００円）登園が午前８時前の場合
- 午後４時～午後５時（１００円）お迎えが午後４時過ぎ
- 午後５時～午後６時（１５０円）午後５時を過ぎた場合加算

延長保育（標準保育・短時間保育）　午後６時～午後７時（１５０円）
２日（木）より実施いたします。希望のところは、必ず申し込んでください。
※申し込みされていなくても、又電話でお迎えが遅れることを連絡していても上記の時間を過ぎたら有料となります。

送　迎

※車の乗降の際、お子さんの手をしっかり握って下さい。
※お子さんを乗車させる場合は、チャイルドシートをつけましょう。
※登園時には、必ずお子さんを保育士に手渡して下さい。
※駐車場は保育園前・お寺の北側駐車場です。駐車場内は静かに運転お願いします。
お寺の境内地に駐車しないでください。
※保育園前の園庭は午前１０時から午後３時まで閉鎖します。
お寺の方より出入りお願いします。
※送迎時、事故防止のためにも速やかに車の移動を。また、お子さんを遊具で遊ばせないようにお願いします。
※保育園前の道路は一方通行です。園庭から右折（国道側）できません。
逆走しないでください。左右十分確認して道路に出てください

駐車場内で起きた事故につきましたは園では一切責任を負いません。

保育料

保育料は納付期限内にお支払いください。保育料の未納が大きくなりますと筑後市全体の保育園運営に大きな支障をきたします。
保育料は、その月に支払うのが原則です。
当保育園から一人の未納者も出ないようご協力お願いします。

社会福祉法人一樹児童福祉会

理事長	淺山　行住	評議員	林田　美智子・塚本　泰有 古賀　周子・一ノ瀬　諭 吉田　心・福永　晃順
理　事	淺山　麻耶・三井　秀典・鹿田　典夫 竹井　徹・髙田　雅量		
監　事	草野　芳明・河野　哲郎		

クラス担任

園長	淺山　行住	副園長	淺山　智深
主任保育士	淺山　友里		
クラス	＜主担任保育士＞	＜保育士＞	
黄組	森田　夏実		
桃組	古賀　真紀子		
青組	角　ルリ子	武宮　みか子	
赤組	小田　明奈・森　美優	小柳　久美	
チューリップ組	髙橋　祐子・林　令花	髙嵜　小代美	
非常勤	竹下　由理・井寺　美佳		

水洗校区の民生委員・主任児童委員

＜民生委員＞児玉香代子・三河峯子・山口淳子・河野龍子・北島静子・村上一彦
＜主任児童委員＞村上ヤス子

船小屋保育園

歓迎遠足

この遠足は必ず保護者同伴でお願いします。

◎日時　4月　11日（土）

午前８時４５分　保育園集合　９時出発

※雨天の場合は、保育園で歓迎会を行います。

◎目的地　広域公園　現地解散（12時～12時30分解散）

◎服　装　＜赤～黄組＞体操服・ショートパンツ

（寒いときは遊び着をご準備下さい。）

＜ちゅーりっぷ組＞服装自由

◎持ち物　おかず入り弁当・水筒・ちり紙・ハンカチ・おしぼり

レジャーシート・おやつ（３個まで）

◎参加　保護者２名

３７．５℃以上又、体調の悪い方は参加をお控えください。

◎当日は、延長保育は実施いたしません。

スイミングスクールは、いつものように（1時２０分頃）保育園へバスが迎えに来ます。遅れないようにご準備ください。

病気についてのお願い

船小屋保育園

保育園は乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団での発症や流行はできるだけ防ぎ、子ども達が一日快適に生活できるようにしたいと思っています。回復状態が保育園での集団生活に適応できる状態に回復してからの登園であるようご配慮ください。

★朝から微熱がある場合は、登園後に高熱になることが多いようです。早めに医師の診察を受けて下さい。
保育園で発熱した場合は、38℃前後(子どもの体調変化等を見て)を目安として安静にさせ、熱を冷ますなどの対処をしながら緊急連絡先に連絡をします。早めにお迎えのうえ、医師の診察を受けてください。
(緊急連絡先は確実な連絡先をお願いします)
★嘔吐・下痢は時に伝染病を伴うことがあります。登園前に医師の診察を受けてください。

★保育士は、親の同意のもと薬を飲ませます。下記の事項を厳守してください。

薬は
- 1回分だけを小分けにし、「薬の説明書」を必ず持参してください。
- 連絡ノートに薬を飲ませて欲しい旨を記し、必ず押印してください。

※解熱剤は保育園では使用できません。家庭で解熱剤を使用し熱を下げた場合には、次の日までゆっくりと静養をさせてください。

★ 伝染病(コレラ、赤痢、日本脳炎など)は絶対的隔離となりますが、そのほかにも、他の保育園児に伝染するおそれがあるために、学校保健法で登園を停止される病気(別表)があります。また、家族の誰かがこのような伝染性の病気にかかられている場合には、担任にお知らせください。

★登園については医師の指示に従ってください。(登園届を提出してください。)

★登園停止の病気には、高熱や発疹など子どもにとって辛い症状のものが多くあります。又重篤な症状を引き起こすものもあるので、「人にうつすから」だけでなく、子どもの身体のためにも十分休ませてください。

登園に際しては次の配慮をお願いいたします。
① 園内での感染症の集団発生や流行につながらないこと
② 子どもの健康(身体)状態が保育園での集団生活に適応できる状態に回復していること

登園届の必要な病気

感染症名	感染しやすい期間	登園の目安
麻しん(はしか)	発症1日前から発しん出現後の4日後まで	解熱後3日を経過してから
インフルエンザ	症状が有る期間(発症前24時間から発病後3日程度までが最も感染力が強い)	発症後5日間を経過するか、もしくは解熱後3日を経過するまでのどちらか長い方。(発症後1日で熱が下がった場合も最低5日は登園停止)
新型コロナウイルス	発症2日前から発症後5日間までが他人に感染させるリスクが高い	発症後5日間を経過し、かつ、症状が軽快(解熱剤を使用せず解熱し、咳や息苦しさが改善)した後1日を経過するまで
風しん	発しん出現の前7日から後7日間くらい	発しんが消失してから
水痘(水ぼうそう)	発しん出現1～2日前から痂皮形成まで	すべての発しんが痂皮化(かさぶた)してから
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	発症3日前から耳下腺腫脹後4日	耳下腺の腫脹が消失してから
結核		感染のおそれがなくなってから
咽頭結膜熱(プール熱)	発熱、充血等症状が出現した数日間	主な症状が消え2日経過してから
流行性角結膜炎	充血、目やに等症状が出現した数日間	感染力が非常に強いため結膜炎の症状が消失してから
百日咳	抗菌薬を服用しない場合、咳出現後3週間を経過するまで	特有の咳が消失し、全身状態が良好であること(抗菌薬をきめられた期間服用する。7日間服用後は医師の指示に従う)
腸管出血性大腸菌感染症(O-157,O-26,O-111)		症状が治まり、かつ、抗菌薬による治療が終了し、48時間をあけて連続2回の検便によって、いずれも菌陰性が確認されたもの

病名	感染しやすい期間	登園の目安
溶連菌感染症	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後1日間	抗菌薬内服後24～48時間経過していること
マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数日間	発熱や激しい咳が治まっていること
手足口病	手足や口腔内に水泡・潰瘍が発症した数日間	発熱や口腔内の水泡・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
伝染性紅斑(リンゴ病)	発しん出現前の1週間	全身状態が良いこと
ウイルス性胃腸炎(ノロ、ロタ、アデノウイルス等)	症状のある間と、症状消失後1週間(量は減少していくが数週間ウイルスを排泄しているので注意が必要)	嘔吐・下痢等の症状が治まってから24時間経過。普段の食事がとれること
ヘルパンギーナ	急性期の数日間(便の中に1ヶ月程度ウイルスを排泄しているので注意が必要)	発熱や口腔内の水泡・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
RSウイルス感染症	呼吸器症状のある間	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと
帯状疱疹	水痘を形成している間	すべての発しんが痂皮化してから
突発性発しん		解熱し機嫌が良く全身状態が良いこと
とびひ(伝染性膿痂疹)	接触すると他の人にうつります	患部が少ない場合はおおての登園可能、ただし広範囲に広がっている場合、おおえない場合は登園を控えて下さい

登園の目安を参考に医師の診断にしたがい、登園届の提出お願いします。子どもの健康状態が集団生活に可能となってからの登園であるようご配慮ください。